机螺弧陵

2012. 8月号 vol. 13

平成24年8月25日(土)/編集·発行 企画総務部

北海道札幌北陵高等学校

〒002-0857 札幌市北区屯田7条8丁目5-1 電話 011-772-3051 FAX 011-772-3052

http://www.sapporohokuryou.hokkaido-c.ed.jp

野球部、札幌支部Cブロック決勝進出!

第94回全国高校野球選手権大会・南北海道大会札幌支部予選Cブロックにおいて北陵高校野球部が決勝へ勝ち進み、7月2日(月)に強豪・東海大四高と対戦しました。

本校としては久々のブロック 決勝進出となり、この日は予定 されていた北陵祭準備を一部 中止して急きょ全校応援を実 施。試合の舞台となる札幌円 山球場に全校生徒が集合しま





した。生徒、卒業生、保護者、教職員が大声援を送る中、序盤はピッチャー佐藤怜君(3年1組)の好投に支えられ、相手打線を沈黙させる緊張感あふれる試合展開となりました。残念ながら結果は0-6で敗退となりましたが、チーム一丸となって戦った野球部に、全校生



8-9月の主な行事予定

8月29日(水) 体育大会(31日まで3日間)

31日(金) 職員会議(6校時終了後放課) 9月 1日(土) 3学年前期土曜講習③

3日(月) スクールカウンセラー来校(午前)

5日(水) 2学年希望講習ガイダンス(7校時)

10日(月) 前期期末考査(13日まで4日間)

13日(木) 3学年センター試験説明会

14日(金) 3学年前期平常講習・第6クール開始

15日(土) 3学年前期土曜講習④

18日(火) 部長主任会議

20日(木) スクールカウンセラー来校(午後)

21日(金) 職員会議(6校時終了後放課)

22日(土) 3学年ベネッセ・駿台マーク模試

24日(月) 3学年前期平常講習・第7クール開始

27日(木) 薬物乱用防止教室

28日(金) 海外研修派遣報告会、前期終業式

29日(土) 3学年前期土曜講習⑤

30日(日) 3学年看護模試

合唱部第7回定期演奏会

(札幌サンプラザ、18:00 開場)



徒から大きな拍手が贈られまし た

野球部は、日常の練習のほかにも1年間を通じてさまざまなボランティア活動に積極的に参加し、地域との交流にも貢献しています。今後の本校野球部の更なる活躍に期待したいですね。

母校の教壇に立つ〜教育実習が行われました

6月1日~28日にかけて、教育 実習が行われました。本校では4 週間と3週間の2種類の実習を受 け入れており、今年度は4週間1 名、3週間6名の計7名が、母校 の教壇に立ちました。

朝の職員打合せから始まり、ホームルーム、授業、部活動、教材研究など、実際の教職員とほぼ同等の仕事を体験。母校とは言え、かつてとは逆の立場となり、緊張の連続だったようです。





最終週には研究授業が行われ、指導教官から授業に関するアドバイスなどをもらいました。またホームルームでは、生徒から色紙や花束を贈られていました。

第1回学校評議員会が行われました

7月10日(月)に第1回学校評 議員会が行われました。

近田校長の挨拶に続き、今年 度の学校経営方針や学校概況な どを説明しました。

出席した4名の評議員からは、



特に生徒による交通安全街頭指導の取り組みや、北陵生全体の行動・態度について、良好な評価をいただきました。また、学校だよりやホームページを活用した広報活動についても、学校の様子が分かりやすく、楽しみにしているとの声をいただきました。



熱狂 北陵 乱れ咲き ~真夏の宴ここに用幕~

7月5日(木)・6日(金)・7日(土)の3日間、第40回北陵祭が行われ、恒例の行灯行列や花火、展示、クラスパフォーマンスコレクションなど、盛りだくさんの内容でみなさまにお楽しみいただきました。

今年の北陵祭は、6月18日より準備期間が始まり、資材集めや企画・運営など、毎日生徒会を中心として各クラス準備を進めました。途中7月2日(月)には野球の全校応援が入り、一時準備が中断しましたが、大きな影響もなく無事本番に間に合わせることができました。

締切りが最も早い学級旗部門では、当初から担当生徒が朝早くから登校し、水性塗料を使って布に絵を描きました。年々レベルが上

がり、中には塗料で描いているとは思えないほど繊細で美しい仕上がりの作品もありました。(写真右:学級旗部門1位となった3年2組の作品)

大きな盛り上がりを見せたのは、クラスパフォーマンスコレクション(写真右:3年6組)。以前は歌合戦を行っていましたが、歌だけではなくダンスや寸劇などを交えた総合エンターテイメントとして、





今年で4回目の実施となりました。各クラスとも創意工夫を凝らし、昨年とは違う新しい方向性を打ち出した作品が多く見られました。今後の展開が楽しみです。

北陵祭のメインイベントともいえる行灯行列(写真右:2年7組)。雨天のため2日目での実施となりましたが、沿道は数え切れないほどのた



くさんの観客で埋め尽くされ、屯田の夏の風物詩を楽しんでいただきました。また、その後のグラウンドでの花火は、昨年よりも多く打ち

上げられ、生徒や観客のみなさんを喜ばせていました。

教室では、各クラスによる 展示が行われました(写真 右:2年8組)。ゲームやお化 け屋敷など定番の展示作品 の他、1年3組では本格的な



プラネタリウムを作り、お客さんの目を楽しませていました。

部活動による発表も多数行われました(写真右:茶道部)。 演劇部や合唱部、アカペラ部による発表のほか、自然科学部の実験コーナー、図書局による古本市、卓球部は恒例の



お客さんとの対決などを実施。またバドミントン部はかき氷の模擬店 を出店し、暑さもあり飛ぶように売れていました。

体育館ではPTAによる恒例 の焼き鳥バザーが行われまし た。バザーの仕事をしながら、 子どもたちの様子を垣間見る ことができるということで、たく さんの会員に参加をいただき



ました。(写真右:PTAの焼き鳥。近田校長も参加)

<第40回北陵祭 各部門の順位>(数字は順位です)

・クラスパフォーマンスコレクション部門

①3年8組 ②3年4組 ③3年7組 ④3年1組 ⑤3年2組

•展示部門

①3年8組 ②3年5組 ③3年7組 ④3年2組、3年3組

・宣伝部門

①3年7組 ②3年5組 ③3年2組 ④3年8組 ⑤3年6組

•学級旗部門

①3年2組 ③3年3組 ③3年8組 ④3年5組 ⑤2年3組

• 行灯部門

①3年2組 ③3年8組 ③3年7組 ④3年6組 ⑤3年5組

•総合順位

①3年2組 ③3年8組 ③3年7組 ④3年5組 ⑤3年3組

避難訓練が行われました

7月20日(金)7校時に避難 訓練が行われました。今回は 火災を想定し、各クラスとも決 められた非常口から外へ出 て、グラウンドへ集合するま での練習となりました。消防 署員の方にも来校いただき、



避難の状況を確認してもらいました。

講評では署員の方から「実際の火災のでは、若いみなさんがお年 寄りを助ける側に回ってほしい。火災が発生した場合、最初の3~4 分が生死の分かれ目となる。なるべく煙を吸わないように気を付け ながら、すばやく脱出することが大切である」と説明をいただきまし

☆次号は9月21日(金)発行予定です。